

スマートフォンアプリ「DMSS」に関する注意喚起

スマートフォン用遠隔監視アプリ「DMSS」は、2025年10月に新バージョンのリリースが予定されております。

この新バージョンでは、P2P機能のアップグレードを実施いたします。

それに伴い、P2P機能はアカウントに【**ログイン必須**】でご利用いただく仕様に変更されます。

誠に恐れ入りますが、事前にご案内・ご対応いただきますようお願いいたします。

アカウント登録の手順に関しましては、HPに資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

ODMSS登録手順

http://www.cepsa.jp/agent/images/DMSS_Reg.pdf

【 DMSS アカウント登録 】

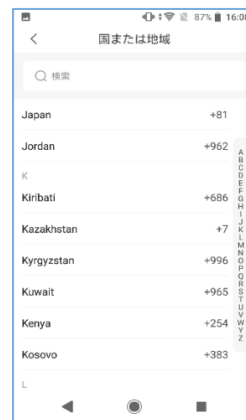
1.[私]→[今すぐログイン]へ
進みます



2.新規を選びます



3.Japanを選びます



注意点

※「管理状態」となったデバイスは、従来のアカウントパスワードでの接続ができなくなります。

※運用方法が確定するまではDMSSのバージョンアップはお控え下さい。

※DMSS 2.0はアカウントを作成しない状態でもご利用可能です。

※SmartPSSからのP2P接続は、DMSSの管理状態の影響を受けません。

※DMSSにデバイスのIPアドレスで登録すると、管理状態の影響を受けません。

一目で分かる！ 新旧バージョンのここが違う！！

	旧バージョン	新バージョン
ログイン必要・不要 (アカウントの有無)	不要(ゲストログイン可)	必要(アカウント要登録)
デバイス映像の閲覧	登録すれば誰でも可	共有制限(最大16ユーザー)
デバイスの管理者	なし	新規登録したアカウントを管理者する
アプリの再インストール時	復元不可	ログインで復元(端末引継ぎ)可能
操作可能範囲	制限なし	制限あり(管理者による設定) ①ビデオを再生する・・・ライブ画面 ②ビデオコントロール・・・PTZ、通話など ③ビデオを見る・・・録画映像再生 ④メッセージを表示・・・アラーム通知設定/表示 ⑤デバイス制御・・・各機能設定操作

大切な映像情報のセキュリティ強化を実現！！



アカウント別管理でスマートな運用が可能！！

DMSSアップデート（Ver.2.1）に関する Q & A

Q. 旧バージョン（v2.0）はそのまま使える？

A. 使えますが、非推奨です。

今回のアップデートは安定性の向上、アプリの脆弱性やバグ修正、スマホのOSとの互換性の維持が目的です。
また新バージョン以降でないと非対応の新製品やファームウェアが今後増加しますので、
お早目の移行をお願いします。

Q. 新旧バージョンでの大きな違いは？

A. アカウント登録の必須化、未登録での新規デバイスの追加不可、
アカウント未登録で使用していたデバイスが閲覧不可になります。

今までアカウントなし（未ログイン）で出来ていたことが、出来なくなるとお考え下さい。

Q. 新バージョンの「デバイスの管理権限機能」ってなに？

A. 登録したデバイスを、他のユーザーへ「デバイス/チャンネルの共有」や
「権限（録画再生/PTZ操作等）」を付与できる管理者の機能です。

ログイン済みでデバイスを最初に登録したアカウントが管理者になります。

1つのデバイスに対して管理者1+ユーザー16の上限が設けられます。

※管理者になる予定のアカウントがある場合はそのアカウントで最初のデバイス登録をしてください。

Q. デバイス共有とチャンネル共有の違いは何ですか？

A. デバイス共有はレコーダーに搭載されている全チャンネル（カメラ）を一括共有します

全てのカメラを見せてもよい場合にお使いいただけます。

チャンネル共有は指定したチャンネルのみ権限を共有でき、より精度の高いセキュリティ設定が可能です。

Q. 新バージョンの「デバイスの管理者」だけが行える主な機能は？

A. 1. 共有管理・・・他のユーザーを共有・削除

2. デバイスの設定変更・・・カメラのエンコードや録画スケジュール、画像設定など一部設定が可能

3. デバイスの再起動・・・カメラ/レコーダーの再起動が可能（電源ON/OFFは不可）

4. デバイスのパスワード変更・・・PoE直結はカメラとレコーダー、ハブ経由はレコーダーのみ変更可能

5. デバイスの削除・・・追加したデバイスの削除ができます（共有されたユーザー側も自動削除）